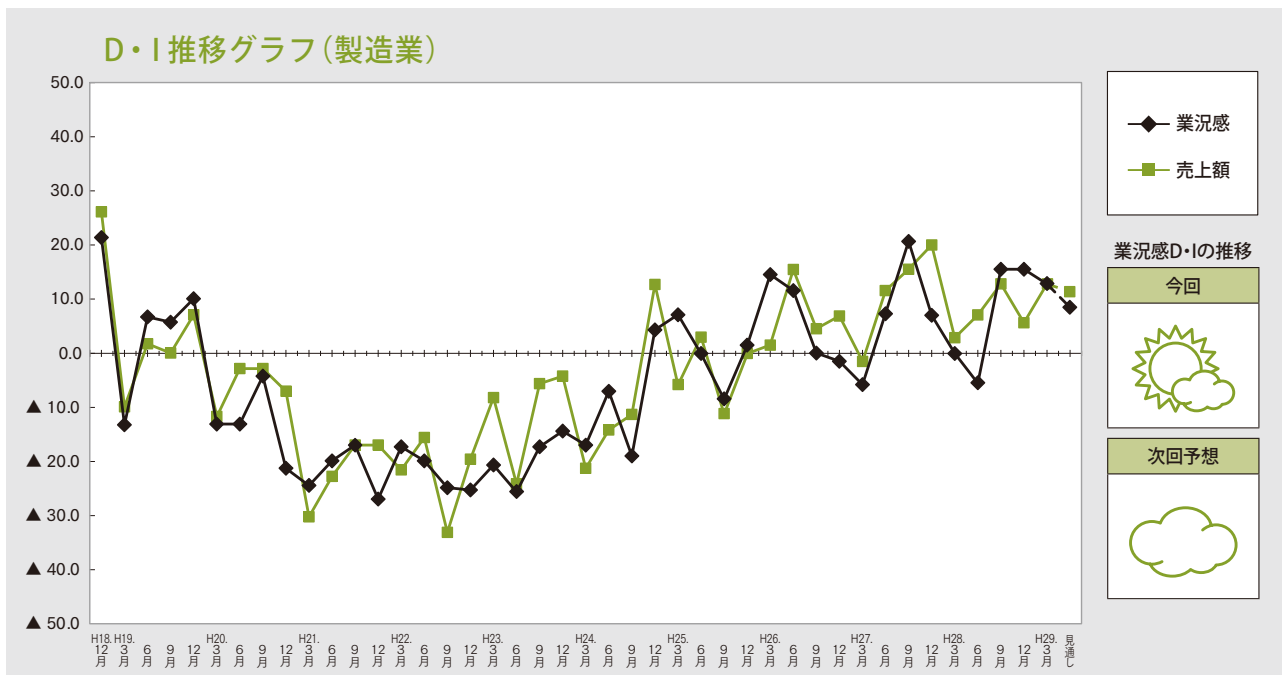


製造業

Manufacturing

雇用の不足感高まる



1 今期 (平成29年1 - 3月期)

今期の業況感は12.9 (前期15.7)となり、前期に比べ、やや悪化した。

しかし、売上額が前期比で7.2ポイント、収益も前期比で2.8ポイント改善しており、資金繰りも改善し、D I 値自体はプラスを維持している。仕入価格の上昇、雇用や設備の不足感が相まって業況感がやや悪化したものと思われる。

2 来期の予想 (平成29年4 - 6月期)

来期の業況感は悪化の見通しとなっている。D I 値は8.6とプラスを維持するものの、今期より4.3ポイント低下の予想。売上・収益ともに大きな変動はなく、販売価格が悪化予想も、仕入価格は改善の見込みである。全体の業況感を引き下げている要因は、さらに悪化することが予想されている雇用の不足感と考えられる。

DI値の推移 (過去1年と3ヶ月後の予想)

| | H28.3月期 | H28.6月期 | H28.9月期 | H28.12月期 | H29.3月期 | 来期見込み |
|------|---------|---------|---------|----------|---------|-------|
| 業況感 | 0.0 | ▲ 5.6 | 15.7 | 15.7 | 12.9 | 8.6 |
| 売上額 | 2.9 | 7.0 | 12.9 | 5.7 | 12.9 | 11.4 |
| 収益 | ▲ 1.4 | 0.0 | 12.9 | 4.3 | 7.1 | 7.1 |
| 販売価格 | 2.9 | 5.6 | 5.7 | 11.4 | 11.4 | 2.9 |
| 仕入価格 | ▲ 12.9 | ▲ 25.4 | ▲ 15.7 | ▲ 14.3 | ▲ 15.7 | ▲ 5.7 |
| 在庫 | ▲ 8.6 | 0.0 | 0.0 | ▲ 5.7 | ▲ 2.9 | 4.3 |
| 資金繰り | ▲ 20.0 | ▲ 14.1 | ▲ 2.9 | ▲ 5.7 | 2.9 | ▲ 1.4 |
| 人手 | 10.1 | 7.0 | 15.7 | 8.6 | 21.4 | 28.6 |
| 設備状況 | 15.7 | 11.3 | 18.6 | 1.4 | 13.0 | 10.1 |

業況調査メモ

地元のウルメイワシを、世界の国々をイメージした4種類のオイルに漬けた阿久根市の水産加工業、下園薩男商店の「旅する丸干し」は、2014年の農林水産祭で最高賞の天皇賞に輝いた。これに続く「旅する焼エビ」は、地元のうに醬やしょう油など3種類の食材を使っている。こちらは、海外を旅して帰ったら地元においしい食材があることに気づいたというストーリー仕立て。若い女性社員は、小魚とピーナツを素材に、若い女性に人気の歌手、西野カナに食べさせることをイメージしながら商品開発に取り組んでいる。ものづくりや情報発信にストーリー性を持たせることで消費者の心は動く。